

## 予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事業名 **新** 医療機関統合再編施設整備費補助金

〈地域医療介護総合確保基金〉

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療整備課 医療企画係 電話番号：058-272-1111 (内 2534)

E-mail： c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,000,000 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附 金	その他	県債	一般 財源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,000,000	0	0	0	0	0	2,000,000	0	0
決定額	2,000,000	0	0	0	0	0	2,000,000	0	0

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・ 県では、平成28年7月に、将来の地域の医療需要を見据え、それに適した医療提供体制の構築を目指す地域医療構想を策定
- ・ 地域医療構想の実現に向けては、各医療機関の自主的な取組が基本となるが、病床機能の転換、病床規模の適正化のための施設改修を行う医療機関に対して、地域医療介護総合確保基金を活用して支援している。

### (2) 事業内容

複数医療機関を再編・統合し、新たな病院を建築するための施設整備費などの費用を補助

### (3) 県負担・補助率の考え方

国 2 / 3 県 1 / 3 (地域医療介護総合確保基金)

### (4) 類似事業の有無

無

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	2,000,000	医療機関統合再編施設整備費補助金
合計	2,000,000	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

- ・ 第7期岐阜県保健医療計画
- ・ 岐阜県地域医療構想

#### (2) 国・他県の状況

- ・ 近県では長野県が同様の補助制度を有している。

#### (3) 後年度の財政負担

- ・ 統合再編する医療機関の整備事業が完了するまで、工事の進捗率に応じ、補助金を交付する。

#### (4) 事業主体及びその妥当性

- ・ 地域医療構想の推進に資する事業であるため、県が事業主体となることは妥当である。

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

**（事業目標）**

病床機能の分化・連携を促進し、効率的かつ質の高い医療提供体制の構築を図る。

**（目標の達成度を示す指標と実績）**

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
				(前々年度末時点)		
	( H )	( H )	( H )	( H )	( R )	%
	( H )	( H )	( H )	( H )	( R )	%

**○指標を設定することができない場合の理由**

医療機関の計画に基づく施設整備に対する補助であるため、目標の設定ができない。

**（これまでの取組内容と成果）**

令和2年	なし
令和3年	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</p>
令和4年	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	「団塊の世代」が後期高齢者となる2025年に向け各圏域において適切な医療提供体制の構築を進めているところであり、地域医療構想の実現に向けた医療機関の取組みを支援する必要がある。
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) —	医療機関の再編・統合のインセンティブとなるもの。新規事業であり、事業の有効性は今後検証する。
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 2	事業量規模の把握のため、県内医療機関へ早期にニーズ調査を行うことで効率化を図っている。

### (今後の課題)

<p>医療機能の分化・連携を図るため、救急や周産期といった政策医療などを行う病院の役割に配慮しながら、不足する回復期病床をいかに充足していくか、また、療養病床等から県政モニター調査でもニーズの高い在宅医療等にシフトするため、在宅医療・在宅介護体制を充実させることが大きな課題。</p>
--

### (次年度の方向性)

<p>地域医療構想の実現に向けた医療機関の取組みを継続的に実施していく。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	<p>【〇〇課】</p>
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	